

エコアクション21

環境活動レポート

対象期間：平成22年4月1日～平成23年3月31日



発行日：平成23年 6月1日



〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町四丁2番3号

TEL 072(245)7777

FAX 072(245)7930

URL <http://www.rac-kansai.co.jp>

【目次】

1. ご挨拶	1
2. 組織の概要	2
1) 事業者及び代表者	2
2) 所在地	2
3) 環境管理責任者及び担当者連絡先	2
4) 事業の概要	2
5) 事業規模等	2
6) 処理フロー	3
7) 処理料金	3
8) 施設概要	4
9) 許可内容	5
10) 許可品目	6
11) 環境関連資格保有者	6
3. 環境への取組み	7
4. エコアクション 21 組織図	8
5. 環境への負荷の自己チェック	9
6. 環境方針	10
7. 環境目標	11
8. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	12
9. 環境関連法規遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	20
10. その他の活動状況	21
11. 終わりにあたって	23

1. ご挨拶

認証取得をおこなってから 5 年目となりました。もう 5 年生です。どうなったのか？・・・

毎月、開催される EA21 委員会での進捗報告については、キックオフ当初と比べると分かりやすい説明と精度の高いデータが求められるようになり各委員のスキルアップにつながっていると感じます。全従業員への周知方法も、各担当委員による瓦版の発行掲示により昨年度よりもしっかりと目に見える形で行われるようになりました。

EA21 システムを活用し環境活動を行う中で、このシステムが業務推進の原動力となりえることを感じています。

今年度は、ストーリー性のある計画で満足できる成果を求め、マンネリ化に陥ることのない厳しく活発な環境活動を推進します。

この環境活動レポートは平成 22 年 4 月から平成 23 年 3 月までの取組成果をまとめたものです。是非とも成果をご高覧頂き、今後とも更なるご指導・ご鞭撻を賜りますようこの場をお借りしてお願い申し上げます。

平成 23 年 6 月 1 日
株式会社 RAC 関西
代表取締役 植阪 良樹



2. 組織の概要

1) 事業所名及び代表者氏名

株式会社 RAC 関西
代表取締役 植阪 良樹

2) 所在地

〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町四丁2番3号
TEL 072(245)7777
FAX 072(245)7930
URL <http://www.rac-kansai.co.jp>



3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

- (1) 環境管理責任者 植阪良樹
(2) ITツヨク 21 事務局 大脇宏一郎・筆谷昌幸
(3) 連絡先 TEL 072(245)7777
FAX 072(245)7930

4) 事業の概要

産業廃棄物の収集運搬業
産業廃棄物の中間処理（破碎・選別）
一般廃棄物の中間処理（選別・破碎）

5) 事業規模等

- (1) 創立 平成 15 年 5 月 22 日
(2) 資本金 78,080 千円
(3) 従業員数 48 人（平成 23 年 6 月 1 日現在）
(4) 事業推移

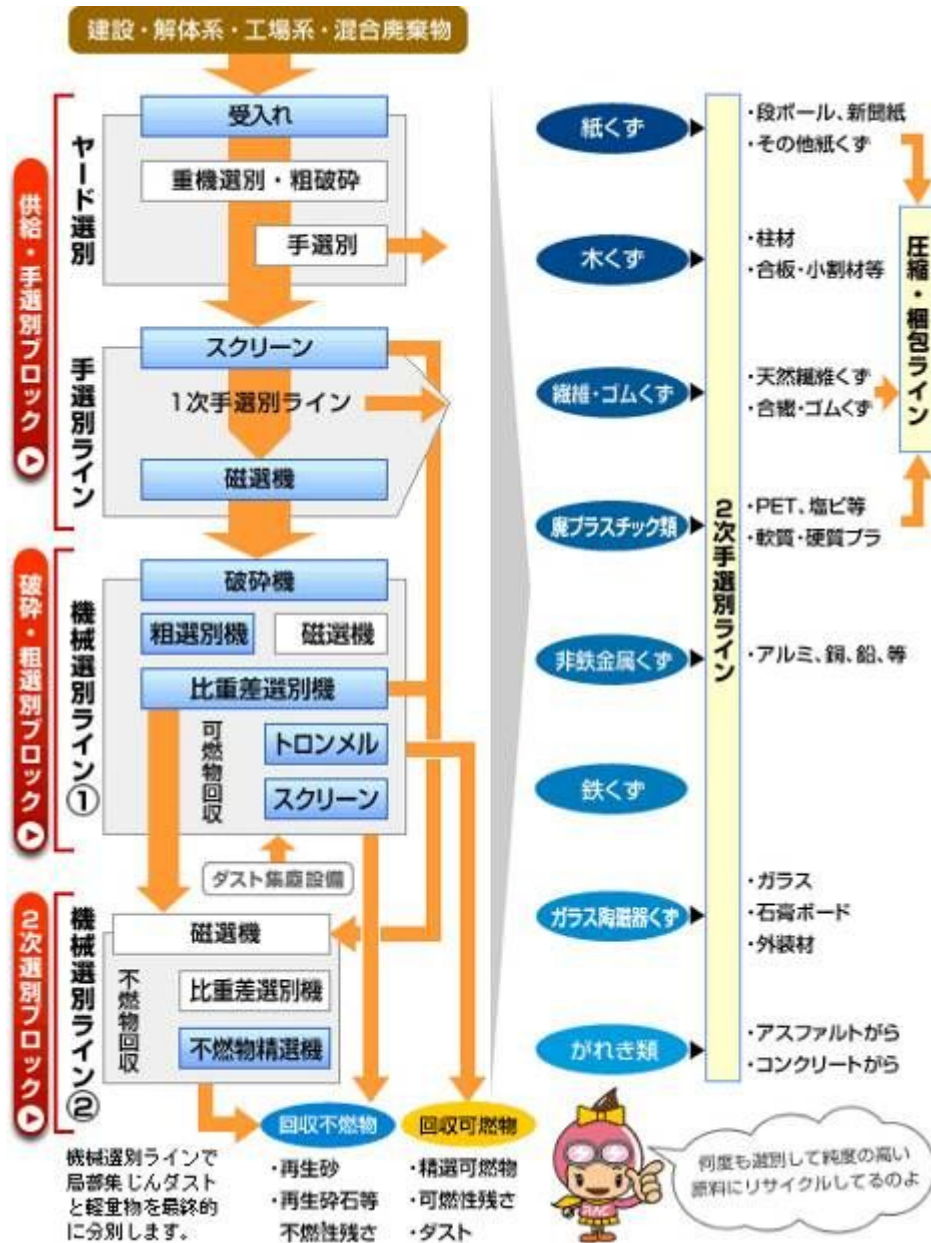
項目	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
売上高（百万円）	1,365	882	1,095
従業員数（人）※	76	49	48
敷地面積（m ² ）	24,013	24,013	24,013
延床面積（m ² ）	19,585	19,585	19,585

※各年度末の従業員数

(5) 処理実績

項目	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
収集運搬量（t）	231	50	47
産業廃棄物受入量（t）	82,855	51,639	63,200

6) 処理フロー



7) 処理料金

詳細については、下記連絡先までお問合せ下さい。

営業グループ TEL 072(245)7777

* 御見積は無料で承ります。

8) 施設概要

(1) 収集運搬業

① 収集運搬車両

車両形式	台数	最大積載量(kg)	環境保全対策
8t トラック	1	7,800	シート掛け
10t トラック	1	11,000	シート掛け
10t トラック	1	11,100	シート掛け

② 積替保管施設

取り扱う産業 廃棄物の種類	廃プラスチック類 ガラスくず がれき類 (石綿含有産業廃棄物に限る) 以上3種類
保管可能量	75.00 m ³
最大 積み上げ高さ	3.00m
環境保全対策	荷卸ろし、積込みには散水設備で発塵を抑制し、 粉塵飛散を防止する。また、廃棄物を破断させない ように慎重に取扱い、必要に応じて湿潤させる。 尚、保管される石綿含有産業廃棄物は、表示板等 で標記する。

(2) 中間処理業

施設	破砕・選別施設		
敷地面積	24,013m ²		
建築面積	11,004m ²		
延床面積	19,585m ²		
処理能力 (産業廃棄物)	500t/日 (11時間)	破砕施設に含まれる、 廃プラスチック類・木くず・ がれき類の破砕施設	廃プラスチック類 31.68t/日(11時間) 木くず 147.84t/日(11時間) がれき類 1,584t/日(11時間)
		廃プラスチック類の破砕施設	28.93t/日(11時間)
処理能力 (一般廃棄物)	50t/日	木質系一般廃棄物 (事業系一般廃棄物で再生利用できるものに限る。)	
環境保全 対策	建屋内での作業および搬入出車両のシャッター箇所はエアーカー テンを使用することで、粉塵の飛散を防止する。 集塵装置、散水装置にて、粉塵を抑制する。		

9) 許可内容

管轄	期 限	業の種類	許可番号
堺市	平成 23 年 4 月 25 日 ～平成 28 年 4 月 23 日	産業廃棄物処分業	6720127256
		産業廃棄物収集運搬業	6710127256
堺市	平成 22 年 3 月 24 日 ～平成 24 年 3 月 23 日	一般廃棄物処分業	第 A-4 号
大阪府	平成 18 年 10 月 24 日 ～平成 23 年 10 月 23 日	産業廃棄物収集運搬業	2700127256
大阪市	平成 18 年 10 月 11 日 ～平成 23 年 10 月 10 日	産業廃棄物収集運搬業	6600127256
兵庫県	平成 20 年 9 月 4 日 ～平成 25 年 9 月 3 日	産業廃棄物収集運搬業	02805127256
西宮市	平成 22 年 2 月 26 日 ～平成 27 年 2 月 25 日	産業廃棄物収集運搬業	9900127256
神戸市	平成 22 年 2 月 23 日 ～平成 27 年 2 月 22 日	産業廃棄物収集運搬業	6900127256
三重県	平成 22 年 1 月 29 日 ～平成 27 年 1 月 28 日	産業廃棄物収集運搬業	02400127256

10) 許可品目

許可品目/業の種類		収集運搬				中間処理
		堺市	大阪府	兵庫県	三重県	堺市
産業廃棄物	燃え殻	●		●	●	
	ばいじん	●		●	●	
	汚泥	●	●	●	●	
	廃油	●	●			
	廃酸	●	●			
	廃アルカリ	●	●			
	木くず	●	●	●	●	●
	紙くず	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	○	●	●	●	●
	繊維くず	●	●	●	●	●
	ゴムくず	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●
	ガラスくず	○				●
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		●	●	●	
	動植物性残さ	●	●			
がれき類	○	●	●	●	●	

※ ○は、積替保管

廃プラスチック類、ガラスくず、がれき類
石綿含有産業廃棄物に限る。

11) 環境関連資格保有者

資格名	人数
破砕・リサイクル施設技術管理士	1名
廃棄物管理士	6名
危険物管理者（乙種第4類）	1名
防火管理者（甲種）	1名
環境社会検定（ECO検定）	1名

3. 環境への取組み

1) エコアクション21 認証・登録

平成 20 年 4 月 2 日にキックオフ大会を開催し、その後、エコアクション 21 の環境活動に取り組み、平成 20 年 11 月 7 日に認証・登録しました。

環境活動計画に沿った取組みを各部署で積極的に行い、毎月 1 回のエコアクション 21 委員会で取組みの評価、検討を行い環境への負荷削減を積極的・継続的に努めています。



エコアクション21
認証・登録番号 0003061



2) 関西エコオフィス宣言の登録

平成 20 年 8 月 5 日に『関西エコオフィス宣言』の登録を行い、環境に配慮したオフィス活動を行っております。



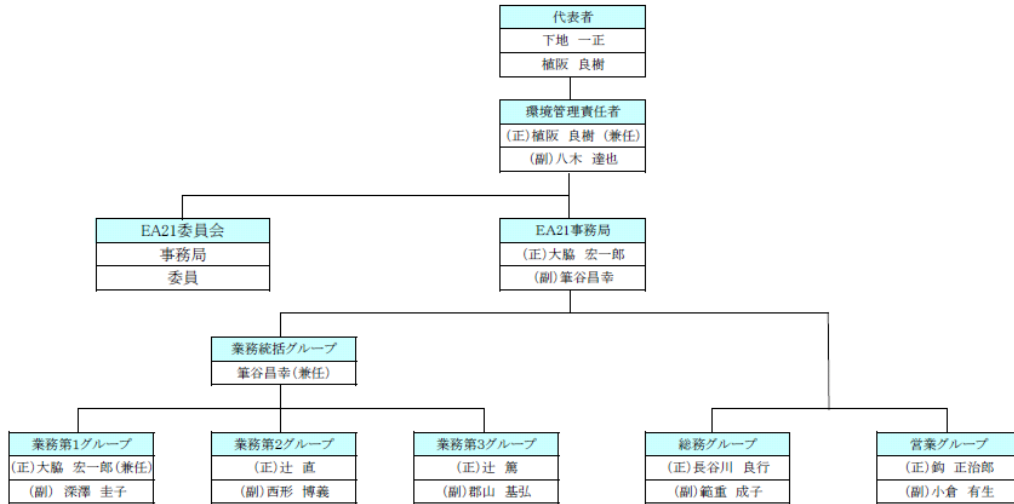
関西エコオフィス宣言
登録番号 堺市第 0173 号



4. エコアクション 21 組織図

制定 平成20年3月25日
改定 平成23年4月1日

株式会社RAC関西 EA21組織図



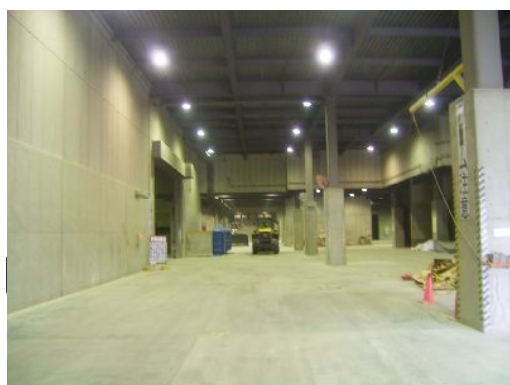
5. 環境への負荷の自己チェック

平成 22 年度（平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月末）を対象に環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価を実施いたしました。環境負荷に関しては、INPUT（総エネルギー投入量、水資源投入量）は、施設運用の見直しと対策の実施、及び、ハード面の更新等により大幅な削減を実現しました。OUTPUT（温室効果ガス排出量、総排水量）は、業務車両活用の強化と顧客サービスの推進に努めた結果、一部の項目で排出量の増加が見られますがトータルでは前年度より削減となっています。

下記に、環境の取組あげさせていただきます。

- ・ 場内散水の工業用水使用量の一部を雨水の活用でまかないました。
- ・ 業務用洗濯機の運用を見直し家庭用洗濯機の導入運用を行い節水に努めました。
- ・ 場内の照明器具の使用を必要最小限に抑えることで節電に努めました。
- ・ 清涼飲料水自販機の仕様をヒートポンプ仕様に切り替え節電に努めました。
- ・ エレベーターの運用を見直し、使用回数的大幅な削減を実現し、節電に努めました。
- ・ 電気新聞発行、掲示により従業員の節電意識の高揚を図り、節電に努めました。

今後も、環境活動を通じ環境負荷への取組を推進できるよう PDCA を推進してまいります。



照明器具の適切な運用



電気新聞



雨水再利用タンク



ヒートポンプ式 自動販売機

6. 環境方針

環 境 方 針

大阪府エコタウンプランに位置付けられた循環型社会のモデル企業として地球環境に配慮し、環境活動のPDCAを推進すると共に、地球温暖化防止の為、以下の環境保全活動を積極的・継続的に進めます。

1. 環境関連法規、地域の条例・協定を順守し、地域社会と共に事業を展開していきます。
2. 電気、ガス、化石燃料の有効利用を積極的に行い、CO₂の削減を推進します。
3. 事務所の廃棄物削減・リサイクルに努めます。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. 受託業務において、リサイクルをベースに廃棄物の適正処理・減量化に努めます。
6. グリーン購入を積極的に行います。
7. 環境方針を、当社及び当社に関係して働く人々に周知し、積極的に取り組み社内外に公開します。

制定 平成20年3月12日

改定 平成23年4月1日

株式会社RAC関西

代表取締役

植阪良樹

7. 環境目標

二酸化炭素排出量削減、総排水量削減、廃棄物排出量削減、グリーン購入を目的として、9項目の環境目標に取り組みました。

9項目中、9項目で目標達成となっております。

	【環境目標】	平成21年度	平成22年度			中長期の目標		
		実績	目標値	実績	達成率	平成23年度	平成24年度	平成25年度
二酸化炭素排出量削減	【社有車の経済的運転】 燃料使用量L(ガリリ)	5,185	2,520	2,247	112%	平成21年度 比2%削減	平成21年度比 3%削減	平成21年度比 4%削減
	CO ₂ 排出量kg-CO ₂	12,038	5,851	5,217	(達成)	5,790	5,732	5,672
	燃料使用量L(軽油)	79,406	117,252	96,859	121%	平成21年度 比1%削減	平成21年度比 1.5%削減	平成21年度比 2%削減
	CO ₂ 排出量kg-CO ₂	208,388	307,709	254,191	(達成)	306,161	304,612	303,067
	【重機の経済的運転】 燃料使用量L(重油)	133,860	158,077	123,131	128%	平成20年度 比1.5%削減	平成20年度比 2%削減	平成20年度比 2.5%削減
CO ₂ 排出量kg-CO ₂	362,711	428,330	333,639	(達成)	426,167	424,004	421,839	
【電気使用量の削減】	電気使用量kWh	2,109,973	2,229,642	1,804,677	123%	平成20年度 比15.5%削減	平成20年度比 16%削減	平成20年度比 16.5%削減
	CO ₂ 排出量kg-CO ₂	749,040	791,523	640,660	(達成)	786,867	782,211	777,555
	CO ₂ 排出量合計kg-CO ₂	1,332,177	1,533,413	1,233,707	—	1,524,985	1,516,559	1,508,133
総排水量削減	【工業用水使用量の削減】 工業用水使用量m ³	5,433	5,577	4,834	115%	平成20年度比 1.5%削減 5,549	平成20年度比 2%削減 5,520	平成20年度比 2.5%削減 5,492
	【上水使用量の削減】 上水使用量m ³	1,690	2,000	1,389	144%	平成20年度比 16%削減 1,977	平成20年度比 17%削減 1,952	平成20年度比 18%削減 1,929
廃棄物排出量削減	【リサイクル率の向上】※1 リサイクル率%	28.3%	17%以上	22.6%	133%	17.2%以上	17.4%以上	17.6%以上
	【事業系一般廃棄物の削減】 廃棄物排出量kg	1,121.6	1,184.7	688.1	172%	平成20年度比 21%削減 1,169.9	平成20年度比 22%削減 1,155.1	平成20年度比 23%削減 1,140.2
グリーン購入	【グリーン購入の推進】※2 対象品購入比率	—	45%以上	62.5%	108%	46%以上	47%以上	48%以上

*1 リサイクル率には、可燃物（サーマルリサイクル）を含んでいません。

*2 【グリーン購入の推進】は22年度より活動開始のため21年度実績値は、ありません。

※ 【ガス使用量の削減】は、使用量が大幅に縮小したため、環境目標から除外しました。

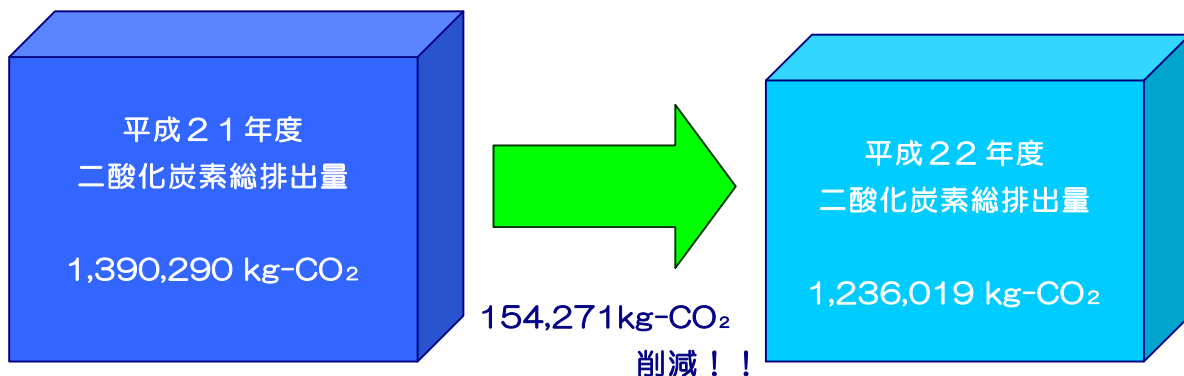
22年度実績 770kg【2,312kg-CO₂】

※ 電気使用量のCO₂排出量の算出は、以下の電気事業者別排出係数を用いて算出しています。

【関西電力株式会社 0.355kg/kWh】

8. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

1) 二酸化炭素排出量の削減



※上図は、ガス使用量の二酸化炭素排出量も含まれます。

(1) 社有車の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する。

① 計画内容

施策	実施事項
社有車の経済的運転の実施 (ガソリン・軽油車両)	① 給油量、走行距離を記録し燃料消費データを蓄積し、 掲示、回覧する。 (ガソリン・軽油車両)
	② エコドライブの推進(アイドリングストップ、急発進、 急ブレーキの禁止、タイヤ空気圧のチェック) (ガソリン・軽油車両)
	③ 教育によりエコドライブの普及を推進する。 (ガソリン・軽油車両)
	④ タコグラフ、運転日報を用いた監視を行う。 (軽油車両)

② 実績

		平成21年度	平成22年度			
		実績	目標	実績	達成率	削減率 平成21年度比
乗用車 2台	ガソリン使用量 L	5,185	2,520	2,247	112% (達成)	6,821kg-CO ₂ 削減
	CO ₂ 排出量 kg-CO ₂	12,038	5,851	5,217		
トラック 5台	軽油使用量 L	79,406	117,252	96,859	121% (達成)	45,803kg-CO ₂ 増加
	CO ₂ 排出量 kg-CO ₂	208,388	307,709	254,191		

※ 軽油使用量の計画値は、会社方針による運転手増員の為、フル稼働となり平成22年3月に計画値の改定を行いました。その為、計画は達成となっていますが、使用量は増加となっています。

※ 業務委託で常用している大阪センコー運輸(株)の大型車両2台を含めた軽油使用量実績となります。

※ 業務対象車両(ガソリン車)が、4台から2台に変更しました。

③ 評価



【ガソリン】

営業活動を十分行いながらも、燃料使用量削減目標を達成いたしました。拡大、それに伴った走行距離の増加が原因となっております。

次年度は、恒例となった『エコドライブ講習』と共に、効率の良い営業エリアを選定し燃料使用量の削減に努めます。

【軽油】

会社方針による自社運搬の増加により、昨年度より使用量は増加しましたが、目標数値を達成いたしました。次年度はエコドライブの推進、車両のメンテナンス強化により、使用量削減に努めてまいります。

(2) 重機の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する。

① 計画内容

施策	実施事項
重機のエコ運転を周知徹底する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 効率的な粗選別作業の検討、実施。 ② 運転方法・メンテナンス方法を教育する。 ③ 燃料消費データ等を掲示し、従業員に周知する。 ④ 重機のメンテナンスを行う。

② 実績

		平成 21 年度	平成 22 年度			
		実績	目標	実績	達成率	削減率 平成 21 年度比
重機 11 台	重油使用量 L	133,860	158,077	123,131	128% (達成)	29,072 kg-CO ₂ 削減
	CO ₂ 排出量 kg-CO ₂	362,711	428,330	333,639		

③ 評価



作業ヤードの運用方法の見直しを行い、効率のよい粗選別作業を行うことで大型重機の燃料消費を抑えることに成功しました。目標数値も達成しています。次年度は、メンテナンスを強化し燃費を向上し燃料消費の抑制に努めます。

(3) 電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。

① 計画内容

施策	実施事項
プラント、事務所の電気使用量を削減する。	① 場内の電気使用量を監視し、プラント及び照明の使用量が適正か確認する。 ② エレベーター使用を減らし、階段を利用する。 ③ 適正なエアコン温度・室温を維持する。 ④ 『電気新聞』を作成し、掲示を行い、取り組み結果を従業員が周知する。

② 実績

		平成 21 年度	平成 22 年度			
		実績	目標	実績	達成率	削減率 平成 21 年度比
電気	電気使用量 kWh	2,109,973	2,229,642	1,804,677	123% (達成)	108,380 kg-CO ₂ 削減
	CO ₂ 排出量 kg-CO ₂	749,040	791,523	640,660		

③ 評価



昨年度に引き続き、無駄な照明をつけない取り組みを 1 年間通して行うことができました。また、エレベーター運用の見直しを行い大幅な運行回数の減少を実現しました。電気使用量削減結果の従業員へのフィードバックも担当委員発行の「電気新聞」によって分かりやすく行えた。結果、目標達成率%と良い結果が残せました。次年度は、従来の水銀灯を省エネ型に入れ替え、削減に努めます。

※ 電気使用量の CO₂ 排出量の算出は、以下の電気事業者別排出係数を用いて算出しています。

【関西電力株式会社 0.355kg/kWh】

2) 総排水量の削減



※上水のための排水となっています。使用量の85%の排出設定をしています。

(1) 工業用水の使用量を削減する。

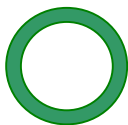
① 計画内容

施策	実施事項
散水の使用量の削減。	<ul style="list-style-type: none"> ① 高圧洗浄機を利用し、粉塵防止を目的とした適度な散水を実施する。 ② 新たな雨水再利用の計画、設置、活用の実施。 ③ 洗車排水再利用設備の利用を促進する。 ④ 1Fエリアでの散水教育訓練の実施。

② 実績

		平成 21 年度	平成 22 年度			
		実績	目標	実績	達成率	削減率 平成 21 年度比
工業用水	工業用水 使用量 m ³	5,433	5,577	4,834	115% (達成)	599m ³ 削減

③ 評価



新しい取り組みとして雨水の再利用にとりくみました。計画を行い、簡易な設備の設置、運用を行うことが可能となりました。目標も達成となっています。

次年度は、雨水の再利用を拡張し使用量削減に努めます。

(2) 上水の使用量を削減する。

① 計画内容

施策	実施事項
①水洗トイレ、手洗いの節水を行う。 ②シャワー・洗濯時に節水を行う。 ③節水商品を購入し、自社にあった運用方法を検討する。	① 水洗トイレ、手洗いの流水量を絞り、節水に取り組む。 ② シャワーの利用人数を記録する。 ③ 節水用バルブを購入し、効果を検証する。 (4ヵ月ごと) ④ 現行洗濯機廃止に伴う、使用量の監視及び検証。

② 実績

		平成 21 年度	平成 22 年度			
		実績	目標	実績	達成率	削減率 平成 21 年度比
上水	上水使用量 m ³	1,690	2,000	1,389	144% (達成)	301m ³ 削減

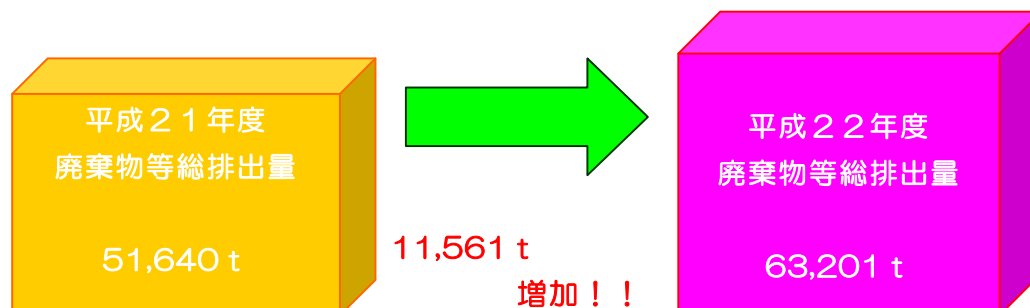
③ 評価



節水商品の購入に計画性を持たせ、各上水使用項目の割合を推測することや、洗濯機の変更に伴い、1年間使用量を確認・検証を行うことなどで節水に努めた結果、使用量の大幅な増減も無く、目標達成となりました。

次年度は、節水型の選択洗剤の検証、策定を行い使用量削減に努めます。

3) 廃棄物排出量の削減



(1) リサイクル率を維持し、廃棄物排出量を抑制する。

① 計画内容

施策	実施事項
① リサイクル率の継続監視及び選別強化を行う。 ② 目に見える形で実績の発表や教育を実施する。	① RPF 原料を毎月70 t回収し、出荷を行う。 ② 「リサイクル新聞」を作成し回覧、掲示を行う。 ③ 従業員に選別の教育を行う。 ④ ダブル・ソグ・ヤードを効率的に使用する為、ヤード配置の検討を行う。

② 実績

	平成21年度	平成22年度			
	実績	目標	実績	達成率	増減 平成21年度比
リサイクル率 %	28.3%	17%以上	22.6%	133% (達成)	-5.7%

※リサイクル率には、可燃物（サーマルリサイクル）を含んでいません。

③ 評価



事業所から排出されるリサイクル品目で重要度の高い RPF 原料の抽出量の月あたりの目標数値を定め成果を得ることができました。週1回開催される、業務ミーティングでの進捗確認等の努力で満足のゆく結果が残せました。取り組み結果のフィードバック、話題の発信に関しても、担当委員発行の「リサイクル新聞」にて行われています。

次年度は、選別で抽出したコンクリートガラの計量を行うことで、数値目標を立ててリサイクル率の維持に努めます。

(2) 事業系一般廃棄物排出量を抑制する。

① 計画内容

施策	実施事項
紙の使用量を削減する。	① B ₁ -用紙の利用効率化の徹底。 (間違い印刷の削減、裏紙、両面印刷、メール・掲示の推進) ② コピー用紙の購入枚数、使用枚数を記録する。 ③ 委員会活動のペーパーレス化の実施。

② 実績

	平成 21 年度	平成 22 年度			
	実績	目標		実績	達成率 増減 平成 21 年度比
事業系一般 廃棄物 kg	1121.6	1,184.7	688.1	172% (達成)	418kg 削減

③ 評価



コピー用紙の適正な使用に特化した1年になりました。委員会活動で、プロジェクト者を利用し、配布用紙の削減を行い、目標達成にいたりました。

次年度は、選別を強化し、より具体的な施策を持って廃棄物抑制に向け取り組んでいきたいと思ひます。

4) グリーン購入の推進

(1) グリーン購入を推進する。

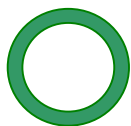
① 計画内容

施策	実施事項
① グリーン購入対象商品に対して知識を深める。 ② 新規購入(事務用品)を必要最小限に抑える。	① 購入物品がグリーン購入対象物品かチェック・確認する。 ② グリーン購入に関する勉強会を実施する。 ③ コピー用紙の購入枚数、使用枚数を記録し、報告する。 ④ ミスコピー・プリントの実態をチェックして発信する。

② 実績

	平成 21 年度	平成 22 年度			
	実績	目標	実績	達成率	増減 平成 21 年度比
事業系一般 廃棄物 kg	—	45%以上	62.5%	108% (達成)	—

③ 評価



4月から6月までの3ヶ月間を目標数値の検証期間として活動を行い、目標を策定し目標達成にいたりました。

今後の課題として、クリーン購入に対する知識を深め、鋭い施策を持って推進に向け取り組んでいきたいと思えます。

次年度は、事務用品だけでなく消耗品などでもエコ製品があるかの確認を行い、購入比率アップに努めます。

5) 代表者による評価見直し

全項目で目標達成となりました。昨年度よりも具体的な施策・実施事項を策定してきたつもりではいたしましたが、委員会活動を毎月行うことで施策策定の難しさを痛感しています。来年度は、わかりやすく具体的なPDCAをまわすことで成果をあげていきたいと考えています。また、ガイドライン変更による環境方針・環境目標の変更が必要なので、スムーズに策定を行い、従業員への迅速な周知に努めたいと考えています。



以上9項目を次年度も環境活動として積極的に取り組みます!!

9. 環境関連法規遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

- ・自社の環境関連法規への違反はありません。尚、関係当局より違反等の指摘は過去3年間無く、訴訟もありません。
- ・主な環境関連法規は、下記の通りです。

法規制等の名称	該当する活動	順守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	●産業廃棄物処理施設設置許可（堺市）申請書提出 許可取得 H18.3.17	順法
	●産業廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出 業許可取得 H.18.4.24	順法
	●産業廃棄物収集運搬業許可 申請書提出 業許可取得 ※詳細は5ページ参照	順法
	●一般廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出 業許可取得 H.22.3.24	順法
浄化槽法	●水質検査（pH、DO、残留塩素濃度、透視度、BOD） 1年以内毎に実施	順法
計量法	●計量法に基づく計量器の法的定期検査：2年毎に実施 ●計量証明事業者報告：毎年4月提出	順法
消防法	●防火対象物に設けられている消防設備等 消火器機、火災報知設備（消防機関通報用）誘導灯、誘導標識 外観及び機能点検：6ヶ月毎に実施	順法
	●防火対象物に設けられている消防設備等 屋内消火栓設備、自動火災報知設備、非常警報設備 外観及び機能点検：6ヶ月毎に実施 総合点検（配線を含む）：毎年実施	順法
建築基準法	●昇降機で、特定行政庁が指定するもの 定期検査：1年毎に実施（堺市へ報告） 定期点検：概ね1ヶ月毎に実施	順法
電気事業法	●自家用電気工作物 精密点検：3年毎に実施 年次点検：1年毎に実施 月例点検：1ヶ月毎に実施	順法
大阪府条例	●大阪府では、排ガス基準を満たさないトラック・バス等の 流入車規制を実施する。	順法
騒音・振動規制法	●同法対象地域規制外	順法

10. その他の活動状況

1) 散水教育訓練（平成 22 年 10 月 23 日実施）

廃棄物の発塵防止の為、散水教育を行ないました。雨水を散水することにより工水使用量の削減にも貢献しています。



教育の風景

2) 緊急事態対応訓練の実施（平成 22 年 4 月 9 日実施）

臨海消防署立会いの下、消防避難訓練（廃棄物の自然発火による火災）を実施しました。従業員全員で実地訓練を行うことにより、訓練にも真剣さが伝わってきます。今後も、従業員全員が真剣に取り組んでまいります。



消防避難訓練

3) 環境コミュニケーション

(1) 第8回共生の森植樹祭（平成 23 年 2 月 27 日実施）

すでに、毎年の恒例となった、『堺7-3区』で行われている植樹祭に参加しました。この植樹祭は自然の力で長い期間をかけ、自然環境を創出しようというコンセプトのもと行われているものです。

今年度も弊社から初参加の人をこそって募集し、ひとりでも多くの環境への意識向上につながればと考え、参加させていただきました。



植樹祭

(2) 献血活動（平成 23 年 3 月 23 日実施）

大阪府南赤十字センター協力の元、弊社の立地している大阪府エコタウン内従業員全員を対象に、献血活動を行いました。他社からもこそってご参加頂きました。今後も献血活動を通じて、社会貢献の大切さを学んでいきたいと考えています。



献血活動

11. 終わりにあたって

弊社の環境活動とその成果を御覧頂きありがとうございました。
事業所一丸となって取り組んだ成果です。来年の報告時には、前年よりも良い結果が皆様に報告することが出来るように企業の社会的責任を全うし、EA21 システムの運用を高いレベルで実行し、環境管理活動に努めてまいります。

平成 23 年 6 月 1 日
株式会社 RAC 関西
代表取締役 植阪 良樹



次回の環境活動レポートは、平成 24 年 6 月発行予定です。